



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY



江別市立病院
EBETSU CITY HOSPITAL

共同研究への協力のご案内

【当日ご協力いただくこと】

 **採血2本** (健診・肺ドックの採血時に、同時に採血します)



採尿20mL (尿カップに高さ1cm程度)

所要時間は

10分程度

ご参加いただいた方には、

謝礼として **500円分のQUOカード** を

進呈させていただきます。

※別添の「同意文書」・「アンケート用紙」を事前にご記入の上、当日お持ちください。
ご提出により、研究にご参加いただくことができます。

※通常の健診結果・問診結果などの診療情報を利用させていただきます。

※1回の結果だけでなく、経年的にデータを分析するため、次回受診の際もご協力をお願いいたします。(次回以降もあらためてご案内をお送りします。)

※上記のいずれについても、個人を特定できないよう匿名化した上で、研究に利活用させていただきます。





北海道大学呼吸器内科 × 江別市立病院

呼吸器疾患の早期診断に関する多面的検討 ～ エミナ(Emina)スタディ ～

ご協力をお願い

病気の早期発見につながる研究のため、健常な方、症状が軽い段階の方の検体や情報を長期にわたって収集し、分析することが必要です。

江別市立病院の健診を受診される方を対象にご案内しておりますので、みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

北海道大学呼吸器内科と江別市立病院は、令和5年4月から呼吸器疾患の早期診断に関する共同研究を開始しました。



本講座からのごあいさつ

北海道大学病院呼吸器内科 教授

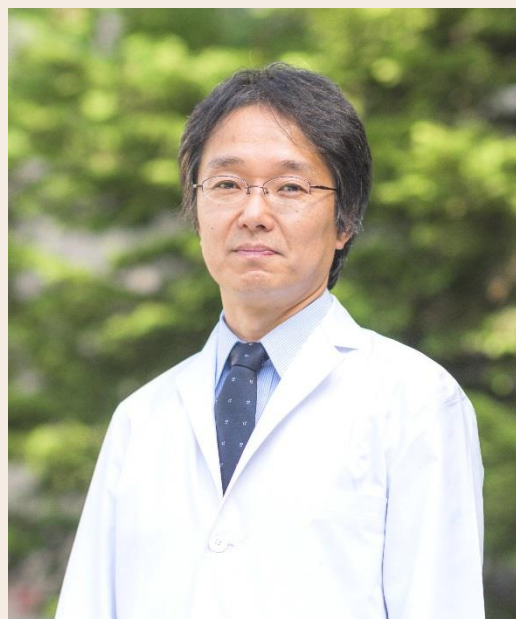
それぞれの病気の診断や治療は、長い期間をかけて進歩・発展し、現在の検査・治療方法を見出してきました。

また、より効果的で安全な治療を患者さんにお届けするためには、これからも医療の進歩・発展は重要なことです。

このような診断や治療の方法の進歩・発展のためには多くの研究が必要ですが、病気の全体像を知るためには「未病」つまり呼吸器疾患のない方、あるいは軽症な方を対象とした詳細な検討も必須となります。

人を対象とした「臨床研究」は、みなさまのご理解とご協力によって成り立つものでありますので、何卒ご協力をお願いいたします。

こんの さとし
今野 哲



エミナスタディ責任者 北海道大学病院呼吸器内科 特任講師(呼吸・循環 未来医療創発研究部門)

本研究は「呼吸器疾患の早期診断に関する多面的検討」が正式名称ですが、多くの方々に覚えていただけるよう通称を「Emina」と命名しました。

Emina(エミナ)とは、アイヌ語で「ほほえみ」「笑顔」を意味します。

この研究により、呼吸器疾患の成り立ちを解明し、将来の治療方法の向上に役立てることで、人々の未来を笑顔にしたいという想いを込めました。

本研究の内容・意義をご理解の上、みなさまのご参加・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

しみず かおるこ
清水 薫子



北海道大学における最先端技術の開発

現在は、症状が出てから病院を受診し、病気が診断されています。
我々はもっと早い時期の病気を見つけて、治せる医療を目指し研究をしています。

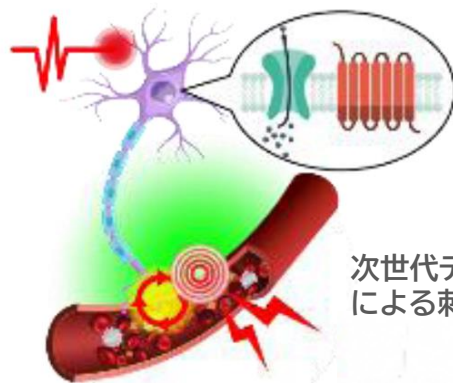
最先端技術で、血液・尿検体内の超微量の炎症・自分を攻撃する細胞を発見できます。

ダイヤモンドセンサーとAIナノポア

・量子生体イメージング
次世代のPET・MRI技術

● 病気の芽の場所を超早期に見つける技術

さらに、革新的技術で神経回路へもアプローチして、治療に結びつける試みをしています。



次世代デバイス
による刺激導入



お問い合わせ先

【研究に関する連絡先・相談窓口】

北海道大学病院
呼吸器内科 医局

〒060-8638
札幌市北区北15条西7丁目
電話:011-706-5911
(受付時間:平日10:00~16:00)

【健診に関する連絡先】

江別市立病院
健診管理課健診センター

〒067-8585
江別市若草町6番地
電話:011-382-5151
(受付時間:平日10:00~16:00)

